

西郷 工芸村

窯元

「川の美を模倣した民芸が色濃く残る西郷市。この河原には優秀な陶磁器の窯があり、時代が求める各種の用の美を追求しています。」

〇やなせ窯
造形性の強い作風で、伝統的な作品を発表する窯元。透明感のある白磁の白磁と、柔らかな肌を帯びたシエラが特徴的で、和洋を問わず愛用されています。



〇牛ノ戸焼
その歴史は古く、江戸末期から続く伝統のある窯元。確かな作風の民芸陶器として全国的な支持を得ています。美しく使い勝手のよい日用雑器は暮らしを豊かにしてくれます。



生産者 牛ノ戸焼窯元
DATA
河原町牛戸185
0858-85-0655 MAP C-3

〇因州・中井窯
昭和20年に開かれた窯元。現在には二代目が新作民芸に取り組み、世界的工芸デザイナー・柳宗理氏とのコラボレーション作品が、若い年代を中心に高い人気を集めています。



生産者 因州・中井窯
DATA
河原町中井243-5
0858-85-0239 MAP C-3

湯谷温泉

およそ三百年前に発見された、こぢんまりとした秘湯。薬師如來の薬湯といわれるくらい効能が高く、特に美肌の湯といわれています。回所には、地元産のそばを100%使った手打ちそばのお食事処「せせらぎ食堂」もあり、心地よい田舎時間が流れています。



DATA
河原湯谷温泉「湯谷荘」
河原町湯谷249
0858-85-2776
10:30~20:00
毎週全曜日
年末(12/30)~年始(1/2)
MAP C-3

三滝溪



DATA
かわはら三滝荘
河原町北村934-141
0858-85-2802
毎週水曜日、12月~4月年中無休
MAP A-4

河原町の歴史を振り返る

本町の遺跡や神社、地名を見ていくと、古事記に縁があるものが少なくありません。特に「古事記」に登場する神々をまつた神社は多く、社伝で「八上姫神社」と称されている宍沼めぬま神社は八上姫を祭神としているのを筆頭に、都波只知上(つばきちかみ)神社は日本武甕槌(みこと)とたけるのみこと、多可牟久(たかむく)神社は天國主神(おおくにのみこと)、都波奈弥(つばなみ)神社は素戔嗚尊(すさのおのみこと)をまつています。天下の覇権をめぐる中で中世から近世にかけて戦った武将たちも本町に様々な足跡を残しています。行基が開山したと伝えられる赤石山には源頼朝の弟・源範頼(のりより)の墓とされる五輪塔があります。この墓の下方には古刹(こざつ)・最勝寺(さいしょうじ)があります。建物は羽柴秀吉の鳥取城攻略の際の兵火で焼け落ちました。佐貫(さぬき)の大義寺(だいきじ)には、戦国時代、国主の山名氏に仕え、山名豊定の没後は十二年間鳥取城にとどまり、因幡の国支配をめぐらした雄将・武田高信(たかのぶ)の墓があります。文化財で特筆されるのは観音寺の木造勢至菩薩立像で県指定文化財になっています。

大義寺



武田高信は鳥取城を守護する赤石山中居に居た。このお寺は、赤石山に建てられた。天正6年(1578)に、赤石山名義園が、武田高信の勢力を除く。この大義寺に誘い出し、だまし討ちされた。

MAP A-1

多可牟久神社



大己貴神(おおおのり)と天照大神(あまてらす)の命をまつる。赤石山(あかishi)の山頂にまつる。天正6年(1578)に、赤石山名義園が、武田高信の勢力を除く。この多可牟久神社に誘い出し、だまし討ちされた。

MAP A-1

都波只知上神社



祭神として日本武甕槌(みこと)とたけるのみことまつる。このお寺は、赤石山(あかishi)の山頂にまつる。天正6年(1578)に、赤石山名義園が、武田高信の勢力を除く。この都波只知上神社に誘い出し、だまし討ちされた。

MAP A-1

都波奈弥神社



素戔嗚尊(すさのおのみこと)と天照大神(あまてらす)の命をまつる。赤石山(あかishi)の山頂にまつる。天正6年(1578)に、赤石山名義園が、武田高信の勢力を除く。この都波奈弥神社に誘い出し、だまし討ちされた。

MAP A-1

最勝寺



和銅3年(710)に、行基上人が開山した。このお寺は、赤石山(あかishi)の山頂にまつる。天正6年(1578)に、赤石山名義園が、武田高信の勢力を除く。この最勝寺に誘い出し、だまし討ちされた。

MAP A-1

観音寺



北村にある観音寺には、昭和30年に開かれた。このお寺は、赤石山(あかishi)の山頂にまつる。天正6年(1578)に、赤石山名義園が、武田高信の勢力を除く。この観音寺に誘い出し、だまし討ちされた。

MAP A-1

【原案】H28、11、22現在

神話の郷
鮎と歴史の町
焼き物の郷

河原町



河原町の紹介

鳥取市河原町は鳥取県東部のほぼ中央に位置し、早くから開けた地域で、古代には因幡國八上郡の中心地として栄えました。「古事記」には、本町にゆかりの深い八上姫をはじめとする人物や地名が登場しています。現在の河原町地域は昭和30年(1955)3月に、旧河原町、國英村、八上村、散岐村、西郷村の五カ町村の合併、更に平成16年1月に鳥取市と合併しました。河原町地域の総面積は83.62平方キロメートルで、南北9.3キロメートル、東西17.6キロメートルと町域は東西に長く、地形的には高低差が大きく変化に富んでいます。鳥取県・大河川のひとつである、瀬川(せがわ)川が町の南北を貫流し、八東川、奥田川などの支流が集まる。瀬川は沖積平野が広がり、町が形成されています。交通網としては町の東部にJR因美線が通り、道路では千代川と平行して国道53号線が町の南北を走っています。また、平成25年には「鳥取自動車道」が開通し、関西圏への所要時間が大幅に短縮されています。

河原町を検索してみよう。(観光施設・スポット・エリア・歴史資源等、一覧できます) 鳥取市公式ホームページから「組織」を探し、をクリック。 [河原町総合支所] をクリックすると「河原町総合支所ホームページ」が表示されます。 [観光] をクリックすれば右記の表が表示されます。 千680-1221 鳥取市河原町一木 277 河原町総合支所 産業建設課 電話 0858-76-3111 FAX 0858-85-0672

道の駅清流茶屋かわはら



DATA
河原町高福937
0858-85-5331
年中無休
MAP E-2

霊石山

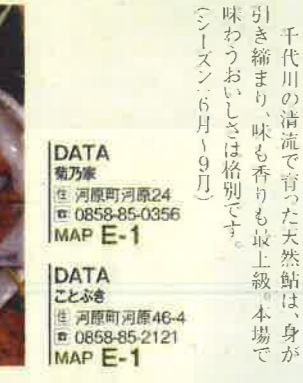
標高334m、そのむかし天照大神が皇居にしていたと伝えられる神話の山。山腹にある巨石、御子山に猿田彦命の筆を祭るといわれることから、霊石山の名前になるとか、その山頂に、展望台が設けられ、拍子そとった絶好の環境がスカイスポーツのメッカとして知られています。



DATA
河原町片山
0858-76-3115
MAP E-1

河原城

かつて豊原秀吉が陣を築いた場所として知られる城山に、新しく河原城が築かれています。城内は、河原の歴史・文化・自然などを紹介する情報ステーション「天守閣ハヤマ展望台」からは、遠く中国山地や砂丘の一部まで一望。夜間ライトアップされる様子は、まさに道の灯台です。



DATA
河原町一木1011
0858-85-0046
10:00~18:00
MAP D-2

アユ料理

千代川の清流で育った天然鮎は、身が引き締まり、味も香りも最上級。本場で味わうおいしさは格別です。(シーズン:6月~9月)



DATA
河原町一木1011
0858-85-0046
MAP D-2

売沼神社

延喜式に載っている小社。八上姫の神跡である中世から西ノ日天王といっていたが、元禄年間(1694)に旧宍沼に復した。明治元年(1868)の熊野神社・稲荷神社・諏訪神社・貴布禰神社を合併し、同5年郷社となった(河原町誌より)

DATA
河原町一木1011
0858-85-0046
MAP D-2

千代川沿いの高台にある道の駅。茶屋をイメージした建物は、鳥取の特産品が数多くあつまる市街地。四季野菜料理のビュッフェレストランと炭火風土料理の和食屋さん、地元産新鮮野菜の直売所は21時間コンビニなど施設も充実。さらに、八上姫の神話にもなで、願掛けめぐりができる「縁結びステーション」にもなっています。



DATA
河原町一木1011
0858-85-0046
10:00~18:00
MAP D-2



DATA
河原町一木1011
0858-85-0046
MAP D-2

河原町観光資源周遊マップ



おすすめコース
 雄大な自然に
 ピュアな恋心を馳せて



伝説多き千代川を眼下に
 望んで、テクライブに始まる河
 原の旅。鮎と縁結びのまち
 河原は、スカイスポーツファン
 にも愛される表情多彩なふる
 さとです。

河原IC 車で15分

河原城 車で5分

西郷 工芸村 車で30分

三滝溪 車で30分

道の駅清流茶屋かわはら

神話の郷 河原町

大国主命と八上姫のロマンス

はるか古代、因幡の国八上姫の郷
 (河原町)に美しい八上姫が住んでいる
 ことを伝えた八上神たち(大国主
 命の兄弟)は、八上姫をめぐらうと大
 国主命を伴い、出雲の国から八上の郷へ
 向かいました。途中の海岸で大国主命
 は、サメに毛をむしられ、そのうえ八上
 神たちにだまされて泣いていた白ウサ
 キを助けてやりました。白ウサギは、
 大国主命と八
 上姫が結ばれ
 ることを予言
 し、それが的
 中、大国主命
 と八上姫は永
 遠の契りを結
 びました。



(イラスト) 河原町出身画家 藤原秀典

八上姫公園



DATA
 MAP A-1

河原町三大しだれ桜

長瀬の大しだれ桜(県天然記念物)



DATA
 MAP A-1

日通り周囲2.2km、樹高12
 m、枝張り東西20m、南北16m
 に広がってたれ下がり、花は五重
 の淡紅白色で葉に先立って4月上
 旬に花開く。鳥が羽根を広げた
 ような樹形でその樹齢は約400
 年といわれている。昭和31年6
 月5日県指定文化財。

三谷神社の大しだれ桜(市天然記念物)



DATA
 MAP A-1

三谷神社の参道に大きく広が
 るこのしだれ桜は日通り2.47
 m、樹高12.5m、枝張り東西1
 8.2m、南北20.2mある。樹勢
 は至って良好であり、枯損した枝
 等は見えな。3本の主枝から細
 い枝はしだれ、満開の時は見事で
 美しく、地方的に有数の巨木であ
 る。樹齢約280年。昭和55年
 10月1日町(当時)指定文化財。

弓河内の大しだれ桜(県天然記念物)



DATA
 MAP A-1

日通り周囲2.45m、樹高15
 m、枝張り東西15m、南北8.5
 mの本主枝から細い枝が傘のように
 垂れ下がって見事。昭和30年9
 月6日県指定文化財。